

## 大阪府立堺工科高等学校（定時制の課程）と 堺ライオンズクラブが堺市長を表敬訪問されました

令和5年3月11日に開催された「東日本大震災津波 岩手県・釜石市合同追悼式」で、堺市の伝統産業である線香を製作して寄贈するなどの被災地支援活動を実施された大阪府立堺工科高等学校（定時制の課程）及び協賛した堺ライオンズクラブが、その活動報告のため以下のとおり永藤市長を表敬訪問されました。

大阪府立堺工科高等学校（定時制の課程）の生徒代表の角田様は「被災地に思いを寄せることの大切さなどを感じ、とても貴重な経験ができた」など、追悼式での活動報告と思いを述べられました。

それに対し永藤市長は、「私自身、釜石市には東日本大震災後に訪れたこともあり特別な思いがある。直接追悼式に参加した貴重な経験をぜひ今後に繋いでいただきたい」との言葉をおくりました。

### 1 日時

令和5年3月20日（月）午後4時～午後4時20分

### 2 場所

堺市役所本館 4階秘書課応接室（堺市堺区南瓦町 3-1）

### 3 訪問者

大阪府立堺工科高等学校（定時制の課程）

准校長 平野 伸一（ひらの しんいち） 様

教諭 保田 光徳（やすだ みつのり） 様

教諭 木原 美加（きはら みか） 様

生徒 角田 優樹（すみた ゆうき） 様

生徒 高松 柚稀（たかまつ ゆずき） 様

生徒 藤木 輝星（ふじき てるとし） 様

堺ライオンズクラブ

会長 富田 尚典（とみた ひさのり） 様

幹事 奥野 浩史（おくの ひろふみ） 様

### 4 応接者

堺市長 永藤 英機

## 5 被災地支援活動の概要

大阪府立堺工科高校（定時制の課程）は、堺の伝統産業と共に発展すべく平成 17 年度に開講された「堺学」において、地域の協力によるものづくりの製作指導を受け、製作から販売まで体験し、次世代の堺に貢献できる人材育成を行っています。

同校は、これまでも全国の被災地を訪れ、製作物寄贈などの支援活動を行っています。このたび、令和 5 年 3 月 11 日に開催された「東日本大震災津波 岩手県・釜石市合同追悼式」に同校と堺ライオンズクラブが参加し、釜石市から提供を受けた榊（たぶ）の木、浜ゆりの花びらを用いて同校が制作した線香を寄贈するなど、堺市と釜石市との繋がりを深める取組を行いました。

## 6 表敬訪問の様子

### ○歓談の様子



### ○記念撮影の様子



問  
い  
合  
わ  
せ  
先

担 当 課: 危機管理室 危機管理課  
電 話: 072-228-7605  
ファックス: 072-222-7339